取組年度	平成18年度~平成20年度
品目	山菜
分野	新生産技術の開発
用途	食用(サンショウ)
内容と効果	・タカハラサンショウの優良苗を効率的に生産するために、今まで栽培者間で成功事例がなかった挿し木について、有効な方法を確認した。 ・鹿沼土と赤玉土を入れたプランターに挿し穂を挿し付けて苗畑に設置し、遮光の有無が発根に及ぼす影響を検討した。 その結果、無遮光の条件では発根個体が無かったが、適度な遮光を行うことで、6~8割の割合で発根個体を得ることができた。
今後の課題	生産現場における技術の確立
実用化の有無	高原山椒生産組合(岐阜県高山市)で試行中
問い合わせ先	岐阜県森林研究所 電話: 0575-33-2585 FAX: 0575-33-2584
リンク	http://www.cc.rd.pref.gifu.jp/forest/rd/shigen/78mj3.pdf http://www.cc.rd.pref.gifu.jp/forest/rd/shigen/mori090201.html http://www.cc.rd.pref.gifu.jp/forest/pdf/38/bull3805.pdf